

日本語表現法Ⅳ (Introductory JapaneseⅣ)

科目ナンバリング JLN-104
選択 1単位

安田 励子

1. 授業の概要(ねらい)

大学生生活や日常生活で使う日本語表現を向上させます。また、授業では日本の社会や文化をより深く理解するために、キーとなるものは何かについて考えます。

2. 授業の到達目標

- (1) 日常的なコミュニケーションを日本語で行うための会話能力の向上を目的としています。
- (2) 日本、お互いの国の社会や文化への相互理解を深めます。

3. 成績評価の方法および基準

クラス参加度、ワークシート、課題 50%
プレゼンテーション、クイズ、口頭テスト 50%

4. 教科書・参考文献

教科書

授業内で指示します。

5. 準備学修の内容

予習・課題に30分程度の時間がかかる場合があります。

6. その他履修上の注意事項

- (1) 第2回はLMSによるオンデマンド形式の授業です。日程に注意してください。
- (2) 毎回の授業に必要な準備や連絡事項は、授業の前々日の9:00にLMSに掲載します。必ず確認し、指示に従ってください。
- (3) 最終プレゼンテーション以外に、学習内容に応じてスピーチやプレゼンテーションなどがあります。

7. 授業内容

- 【第1回】 クラスの説明、レベルチェック
- 【第2回】 ★LMSオンデマンド
日本語コミュニケーションのストラテジー
- 【第3回】 会話1(比較)、日本の社会・文化について考える1
- 【第4回】 会話2(私の国)、自国の社会・文化について考える1
- 【第5回】 会話3(賛成・反対)、日本の社会・文化について考える2
- 【第6回】 会話4(できる・できない1)、自国の社会・文化について考える2
- 【第7回】 会話5(できる・できない2)、日本の社会・文化について考える3
- 【第8回】 会話6(好み)、自国の社会・文化について考える3
- 【第9回】 会話7(勤める)、日本の社会・文化について考える4
- 【第10回】 会話8(依頼・指示1)、自国の社会・文化について考える4
- 【第11回】 会話9(依頼・指示2)、日本の社会・文化について考える5
- 【第12回】 会話10(義務)、自国の社会・文化について考える5
- 【第13回】 復習、口頭テストの準備
- 【第14回】 口頭テスト
- 【第15回】 プレゼンテーション、ふりかえり